

2024 年度 初等教育県外視察研修会 報告書

初等教育専門部会
部会長 沼波岳臣

1. 研修テーマ

九州地域において独自の学習システムを導入し、魅力的な教育を展開している福岡の3校を訪問し、実際に授業や取り組み、学校施設を視察させていただき、学んだことを自校及び本県私学小学校の経営に生かす。

2. 期 日 2024 年 11 月 28 日（木）～29 日（金）

3. 視察者 「初等教育専門部会」の専門委員 6 名

・加藤学園暁秀初等学校	副校長	内山淳夫
・東海大学付属静岡翔洋小学校	校長	江崎雅治
・常葉大学教育学部附属橘小学校	校長	粉川克彦
・聖隷クリストファー小学校	校長補佐	山下 浩
・静岡サレジオ小学校	校長	沼波岳臣（部会長）
・静岡サレジオ小学校	教諭	渡辺伸也（副部会長）

4. 視察校

① 明治学園小学校（11 月 28 日 13:30～15:30）

〔特色〕1910 年開校の歴史ある私学。卓越した学問の追求と豊かな人間性を身につけることを目指し、時代を先取りした先進的教育や豊かな情操教育が明治学園教育の特色。その中でも小学校は、確かな学力を追求した専科制の導入、総合的な学習と ICT 活用を組み合わせた明小タイム、グローバルな視野を広げる国際教育が特徴。

* 視察報告

2 年生図工の授業見学、校舎見学、佐藤教頭先生による学校紹介と意見交換という流れで視察を行った。校舎は 60 年使用しているとの話であったが、綺麗に使われており、歴史文化を大切にしている学校であると感じた。専門学校（現九州工業大学）の教員のご子息のための学校として作られ、国立大学になった現在も隣接しており交流がある。特別教室は音楽室・図工室だけでなく、宗教室もあり、聖句や御像などの掲示物からも宗教教育を大切にしている様子が伺えた。図工の授業では絵の具の様々な表現方法を学び、その表現を使ってそれぞれが「えのぐじま」を作成する姿を見学した。子供への指示語、板書、与える視点が的確で研究された授業であった。基礎学力の徹底、ことばの力を育む読書習慣の確立、「ミュージアムジャック」「自学コンテスト」など探究・自主学習の推進していた。何事も徹底することが魅力につながる良き例を見た。

② リンデンホールスクール小学部（11 月 29 日 9:00～11:00）

〔特色〕2004 年に、幼稚園から大学まで幅広く教育活動を展開する都築学園グループが開校。「個性を伸ばし、自信を付けて、世界に送り出す」ことを教育使命とし、英語イマージョン教育による英語力の習得と、日本文化に触れ日本固有の精神を育む体感型授業が特徴。美しいデザインと環境に配慮した校舎が評価され、2005 年福岡県美しいまちづくり最優秀賞を受賞。

* 視察報告

教頭の川崎先生と事務局長の長友様にご対応いただき、教頭先生からの学校紹介と意見交換ののち、1 年生から 6 年生までの全てのクラスの授業見学と校舎および広大な敷地の見学という流れで視察を行った。インクルーシブ教育を行う中で、英語の苦手が他教科の学びの妨げにならないよう、週 1 回日本語で算数など教科内容の復習を行う仕組みがある。道徳の授業は日本文化を中心に学び、田植え・収穫・糺薬・茶碗・茶道と繋げて、子どもたちの実感に基づいた体験重視の教育を実践している。またこれらの活動をするために田んぼや畑、陶芸室や茶道室も校内に作られ、森やアスレチックなど自然に触れる場所があり魅力的であった。これらの取り組みを時間割に組み込んで実施するため、1 年生から 7 時間授業を展開している。

③ 福岡雙葉小学校（11月29日12:40～15:00）

〔特色〕1954年開校の女子校。女性の品性形成教育は有名で東京・横浜・静岡など日本全国に広がっている。「地球社会」の一員として社会に貢献する「グローバルシティズン」の育成を掲げ、母語を大切にす「雙葉コース」と、英語イマージョンで学習する「GCコース」の2コースで教育を展開。徹底した学力・英語教育・ICT教育が特徴。

* 視察報告

校長の河野先生、副校長の御厨先生、教頭の渡邊先生にご対応いただき、校長先生・教頭先生による学校紹介ののち、校舎見学、5年生GCコース理科・3年生GCコース算数・4年生GCコース算数の授業見学を行い、最後にGCコース長も交えながら意見交換を行う。GCコースは各学年1クラスであるため、英語をツールとする雰囲気を作るために、2学年ごとに隣に教室配置するなど工夫していた。教科書や確認テストは全て自作で、GCコースに対する熱意と期待を感じた。どの授業でも生徒同士のディスカッションから英語で行われており、英語で学ぶ姿を実際に見ることができた。休み時間にも英語を会話のツールにしながら児童たちとEnglishTeacherと一緒に遊ぶことで自然と英語を使うようになったと聞き、教員の関わる姿勢の大切さを学んだ。学校全体を通して教育力の高さを感じた。

5. 全体を通して

リンデンホールスクールに訪問した際には最寄り駅まで学校車で送迎してくださるなど、3校とも本当に温かく丁寧に迎えてくださり、教育内容に関しても私学としてより良いものを追求していこうとする姿勢を拝見することができました。最近の傾向として英語教育に注力している学校が多いため、研修の内容に偏りが出てしまいましたが、その中でもそれぞれ明確な違いがあり、学校のカラーや創立の精神など大切にしている部分を感じることができ、とても勉強になりました。このような機会を提供して下さった静岡県私学協会に心より感謝申し上げます。